

お客様各位

ミカエル・ヴァイニッヒ・ジャパン株式会社

代表取締役 アルミン・ラッツヴィル

ミカエル・ヴァイニッヒ・ジャパン 小ロット家具生産ツアーのご案内

～ Small Batch Furniture Production Tour 2007 ～

2007年5月8日(火) ～ 5月16日(水) 7泊 9日間

ツアーのねらい：

グローバル化時代の到来により、競争は激化の一途をたどっています。大量生産の拠点は、より人件費の安い国へ - 日本から中国、中欧から東欧へとシフトしました。

このような状況に対する戦略として、先進国のお客様は多様なデザインの提供やオーダーメイド生産、短納期対応など、消費者からの多様化の要望に応えるための努力を重ねています。しかし家具製造会社の多くは材料・半製品・製品の在庫を多く抱え、苦しんでおられるのが現実です。更には材料費の高騰による収益性低下も見られます。

在庫を減らす一方で製品のバリエーションを広げたい、というこの矛盾はどのようにして解決すれば良いのでしょうか？ 答えは、ワークフロー全体を通じての柔軟な少量生産を行うことです。

また、材料費の高騰にはどのように対処すればよいのでしょうか？ それには材料のインテリジェント・カッティング(オプティマイゼーション - 最適木取り)を行うことによって歩留を上げることです。

私どもがご提案するコンセプト「家具の少量多品種生産」に対して、お客様から圧倒的なご反響を頂きました。その声にお応えして、ミカエル・ヴァイニッヒ・ジャパンが家具業界の限られたお客様を対象にお届けするのがこのツアーです。

このツアーでは、皆さまに少量多品種生産とオプティマイゼーションのコンセプトを学んで頂いた上で、コンセプトを実現しているドイツのユーザーの生産現場を見学して頂きたいと考えております。

この機会に是非、このコンセプトを学び、貴社のビジネスに活かして頂ければと思います。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

ツアー対象者：

このツアーは家具製造会社の経営者、及び製造管理担当者の方を対象としております。

定員は6名とさせていただきます。

プログラム : 2007年5月8日(火) ~ 5月16日(水)

<仮予定につき一部変更の可能性あります。予めご了承下さい。>

5月8日(火)	大阪または東京(未定)から出発。 ドイツ・フランクフルトに到着後、タウバービショフスハイムへ移動
5月9日(水)	ヴァイニッヒ本社訪問・オプティマイジングセミナー ユーザー見学(1ないし2件)
5月10日(木)	ユーザー見学(2件)、その後ケルン方面へ移動
5月11日(金)	Interzum ケルン 見学(世界一の規模の家具・資材展)
5月12日(土)	Interzum ケルン 見学 又は ライン川観光
5月13日(日)	観光後、ハノーヴァーへ移動
5月14日(月)	LIGNA 見学 (世界一の規模の木工機械展: 展示面積 130,000 平方メートル・出展者数 1,800)
5月15日(火)	ハノーヴァーを出発、帰国の途に
5月16日(水)	大阪または東京に到着

費用 : 1名様 ¥290,000 (概算) - 以下の内容を含みます。

- ・ 日本 - ドイツ往復航空料金 (エコノミークラス)
- ・ 宿泊代 (朝食込・原則シングルルーム)
- ・ 食事代 (昼食 + 夕食)
- ・ ドイツ国内交通費

<オプション> ご希望のお客様は、LIGNA 見学を一日延長することが可能です。(要別途費用)

お申し込み : 2007年 3月9日(金) 締め切り

返信用フォームにて、**3月9日(金) までに** お申し込みください。

先着順に受付をさせて頂き、定員(6名)に達した時点で締め切りとさせていただきます。どうぞお早めにお申しください。

なお、1社で複数名でのご参加のお申込を頂いた場合、申込状況によっては参加者を1名に絞って頂くようお願いする場合がございます。予めご了承下さいます様お願い申し上げます。